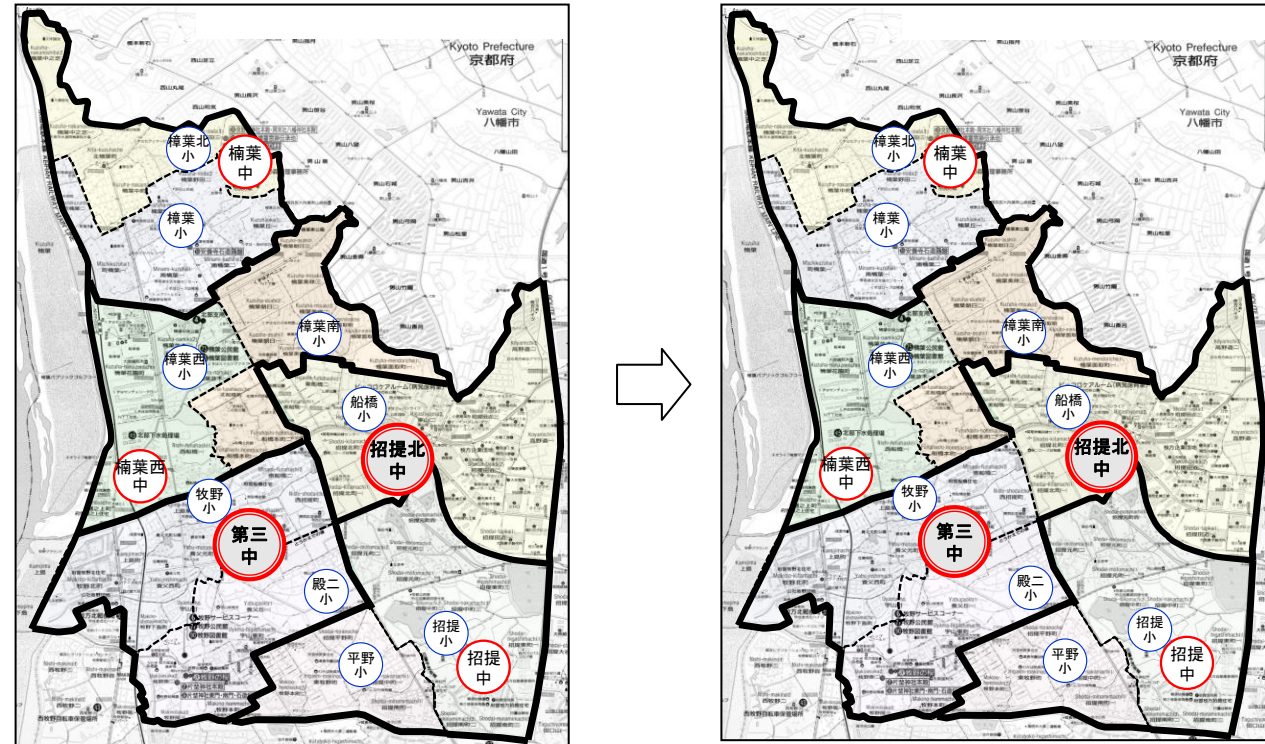


★ (方策番号) 北部C

(2) 招提北中学校

- 第三中学校と統合する
ア. 第三中学校敷地に統合校を設置する。



1. 学校規模

(1) 学級数・児童数の将来推計
(現行推計)

		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
招提北中	学級数 (CL)	7 (2)	7	8	9	9	9	9	9	9	9	6	6
	生徒数 (人)	244 (6)	258	309	313	324	297	313	323	295	255	236	236
第三中	学級数 (CL)	17 (4)	16	17	16	16	15	15	15	14	12	12	12
	生徒数 (人)	637 (15)	582	580	545	563	560	573	538	486	433	400	385

(統合後の推計)

		H27				H31	H32	H33	H35	H40	H45	H50	H55
統合校 中学校	学級数 (CL)	23 (4)				23	23	24	24	21	18	18	18
	生徒数 (人)	881 (21)				887	857	886	861	781	688	636	621

(2) 住宅開発等の情報

- ・ 招提北中学校区は、校区東側の大部分を工場地帯で占めている。また、校区南側の船橋川以南は市街化調整区域であり、一部に住宅または店舗が存するものの、多くは農地のため、新規の大規模住宅開発は見込めない。また、その他の地域は、既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。
- ・ 第三中学校区は、市道牧野長尾線の沿道付近において住宅や店舗の開発が行われているが、それ以外の地域は、大部分が既存の住宅地であり、新規の大規模住宅開発は見込めない。

2. 施設規模

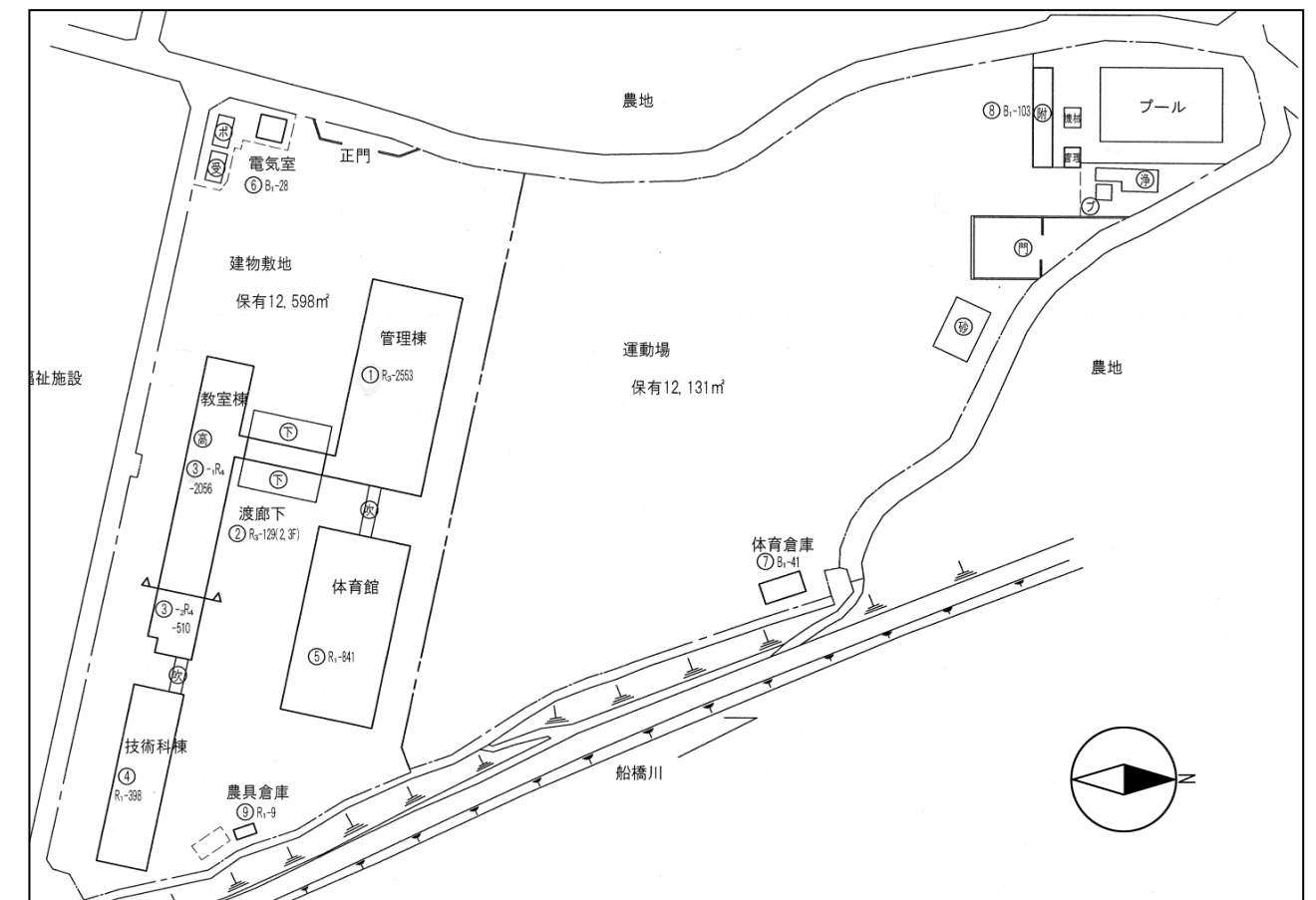
(1) 学校用地の状況

	建物敷地面積	運動場面積	その他面積	敷地面積	形状等
招提北中学校	12,598 m ²	12,131 m ²	—	24,729 m ²	法敷なし。不整形。
第三中学校	12,054 m ²	12,8483 m ²	—	24,902 m ²	法敷なし。不整形。 借地 (国有地 841 m ² 、 年額約 225 千円)

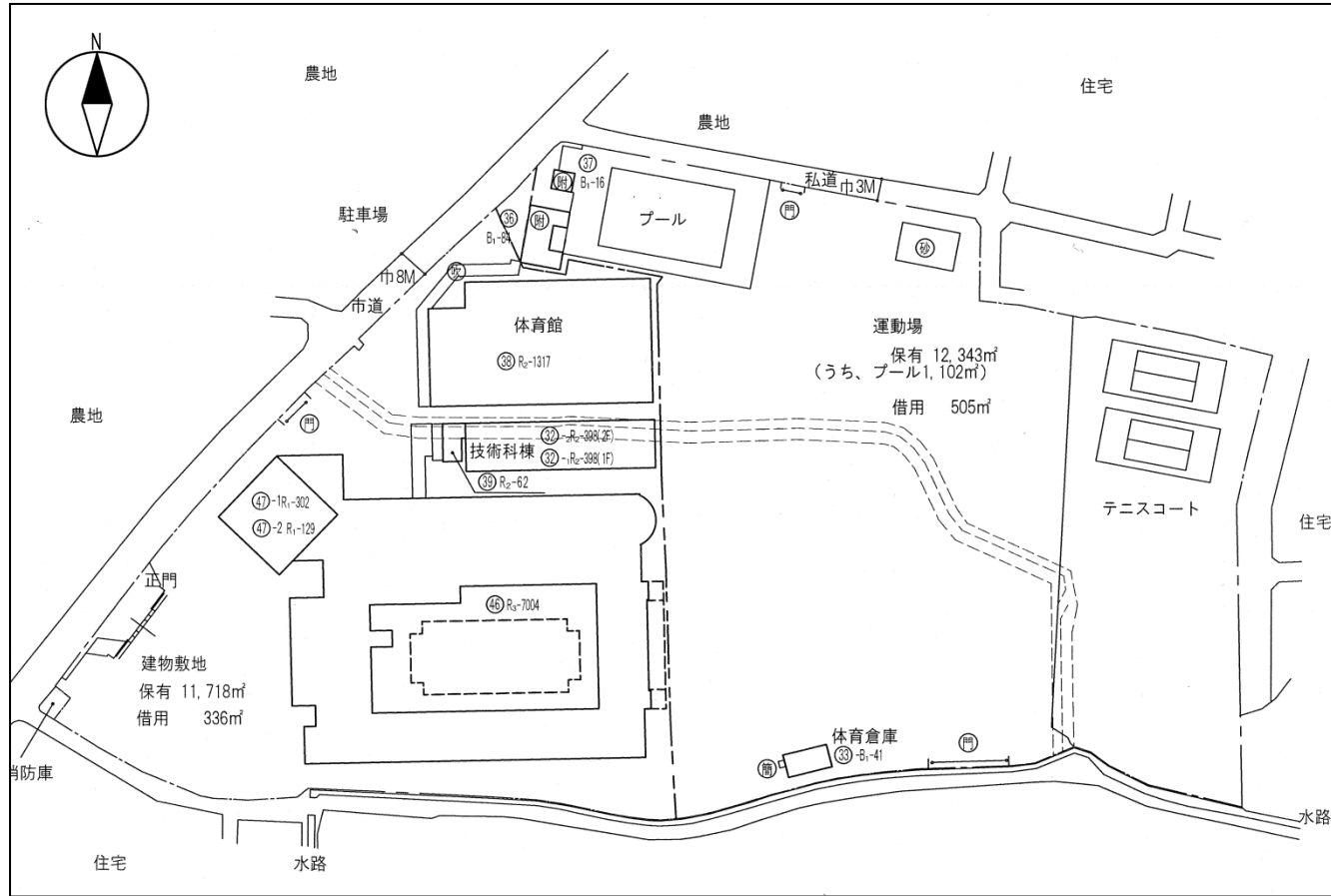
* 中学校設置基準面積 (運動場)

統合した場合の最大生徒数 (887 人)	8,400 m ² (*721 人以上=8,400 m ²)
----------------------	---

(招提北中学校 配置図)



(第三中学校 配置図)



(2) 建物の状況

学校名	棟の種類	棟番号	構造区分	階数	建築年	保有面積
招提北中学校	校舎(保有教室数:17教室)					5,517
	管理棟	1	R	3	S60.3.1	2,553
	教室棟	3	R	4	S60.3.1	2,566
	技術科棟	4	R	1	S60.3.1	398
	体育館	5	R	1	S60.3.1	841
	その他					310
第三中学校	校舎(保有教室数:23教室)					7,862
	技術科棟	32	R	2	S58.3.1	796
	技術科棟	39	R	2	S60.1.1	62
	教室棟	46	R	3	H23.7.1	7,004
	体育館	38	R	2	H2.1.1	1,317
	武道場	47	R	1	H23.7.1	431
	その他					141

* 中学校設置基準面積(校舎)

統合した場合の最大生徒数(887人)	4,868 m ²	(*3,240 m ² + 4 m ² × (887人 - 480人))
--------------------	----------------------	--

(3) 施設整備の予定

(招提北中学校) 学校施設整備計画の第2期実施計画整備候補施設(建築後30年以上)

(第三中学校) 学校施設整備計画の第4期実施計画整備候補施設(建築後10年未満)

(4) 増築等の必要性

	統 合 校
	ア 第三中学校敷地に設置
最大時における必要教室数	35 教室(通常学級 24CL+支援学級 4CL+多目的室等 7 教室)
パーテーション対応時	32 教室(通常学級 24CL+支援学級 3 教室+多目的室等 5 教室)
不足数(パーテーション対応時)	12 教室(9 教室)
増築等の方法	増築スペースなし

3. 通学区域

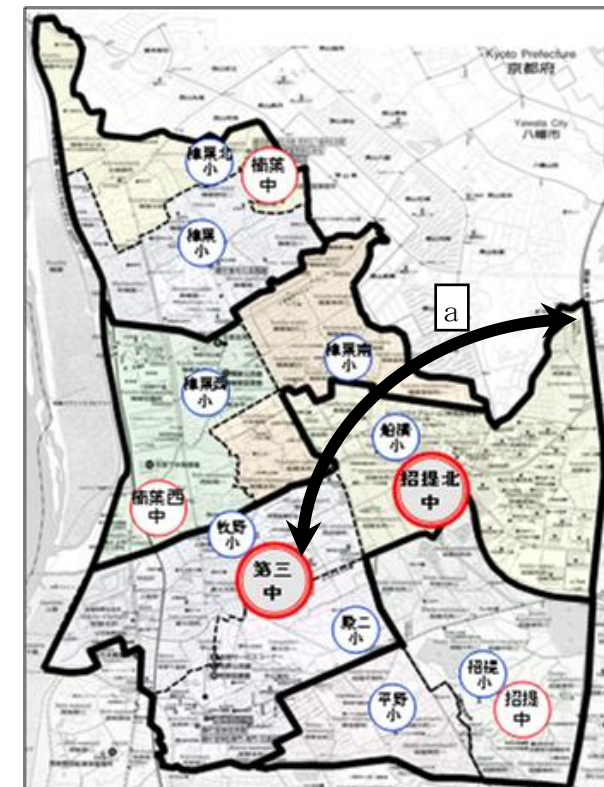
(1) 最長通学距離

(現行)

学校名	最長地域	距離
招提北中学校	高野道2丁目19番付近	約2.0km
第三中学校	牧野阪2丁目1番付近	約1.4km

(統合後)

統 合 校	最長地域	距離
ア 第三中学校敷地に設置	高野道2丁目19番付近 …… a	約3.1km



(2) 校区の状況

	統 合 校
	ア 第三中学校敷地に設置
不自然な通学 様態の有無	・現状も同様であるが、多くの生徒が交通量の多い道路（市道牧野長尾線）を横断して通学する。新たに府道枚方交野寝屋川線を横断して通学することになる。
地形地物による 地域分断の有無	主要地方道京都守口線、府道枚方交野寝屋川線、市道楠葉中宮線、京阪 電鉄本線、船橋川、穂谷川あり。
校区における 学校の位置	東西方向のやや西側、南北方向のほぼ中央に位置する。
通学区域の 広さ・形状	東西方向 3.9km 南北方向 2.1km で広大、不整形。
その他	—

4. 小中連携

	統 合 校
	ア 第三中学校敷地に設置
進学元小学校	船橋小学校及び殿山第二小学校、牧野小学校
「一小一中の」 接続関係の確保	確保できる。
小中一貫校（一体 型）の設置可能性	なし。
通学支援策等	一部地域でバス路線あり。（船橋下車） 自転車通学の検討の必要あり。

5. 地域連携

(1) 自治会等の区域

- ・学校統合後の自治会分断の有無：なし

(2) 学校の沿革等

	招提北中学校	第三中学校
設置年月	・昭和 60 年 第三中、招提中、楠葉中 から分離開校	・昭和 35 年 第一中から分離開校
沿革等		・昭和 48 年 招提中に一部分離 ・昭和 49 年 楠葉中に一部分離 ・昭和 53 年 楠葉西中に一部分離 ・昭和 58 年 渚西中に一部分離 ・昭和 60 年 招提北中に一部分離